保険薬局 → 市立豊中病院 FAX:06-6845-0502 市立豊中病院 外来治療センター宛

<注意> この FAX による情報提供は、疑義照会ではありません。 疑義照会や緊急性のある問い合わせは、処方医師・外来治療センターへ電話にてご確認のほどお願い致します。

抗がん剤服薬情報提供書(トレーシングレポート)

診療科: 主治医: 患者 ID: 患者氏名:		保険薬局	名称・所在地		
患者 ID:					
虫 女 丘 夕 .					
芯 日 八 白		TEL :	FAX:		
生年月日:	年 月 日	担当薬剤師	:		
この情報を伝え	.ることに対して患者又は代詞	若者からの同意を □得た			
□患	者からの同意は得ていないか	が、治療上重要と考えられる	るため報告する。		
レジメン:					
聞き取り日:_		<u>日</u> 対応者:□	本人 □ 家族()	
聞き取り方法	□電話 □面談 □患	者から薬局へ連絡(問い合	わせなど) □その他()	
抗がん剤服薬状	況】				
薬品名					
服薬遵守状況 1.良好 2.飲み忘れることがある(頻度:□まれ □ほぼ毎日 □その他(
	3.副作用のため飲み飛ばした(判断の適切性:口適切 口副作用を過大評価している				
	3.副作用のため飲み飛ばし	た(判断の過り性: 口過り) し			
	3.副作用のため飲み飛ばし	/こ(刊断の適切性: 口適切 L))		
全身状態】		/こ(刊断の適切性: 口適切 L))		
全身状態】 PS))		
PS	口その他())		
PS	口その他(
PS 有害事象評価】 症状	□その他(□PS0 □PS1 □PS2 [□PS3 □PS4 支持療法の使用状況			
PS 有害事象評価】 症状 食欲不振	□その他(□PS0 □PS1 □PS2 [程度	□PS3 □PS4 支持療法の使用状況 □なし □あり(介入の必要性(具体的提案	となど、	
PS 有害事象評価】 症状 食欲不振 嘔吐	□その他(□PS0 □PS1 □PS2 □ 程度 □なし □あり Grade()	□PS3 □PS4 支持療法の使用状況 □なし □あり(□なし □あり(介入の必要性(具体的提案) 口なし 口あり(をなど、	
PS 有害事象評価】 症状 食欲不振 嘔吐 下痢	□その他(□PS0 □PS1 □PS2 □ 程度 □なし □あり Grade() □なし □あり Grade()	□PS3 □PS4 支持療法の使用状況 □なし □あり(□なし □あり(介入の必要性(具体的提案) □なし □あり() □なし □あり(実など	
PS 有害事象評価】	□その他(□PS0 □PS1 □PS2 □ 程度 □なし □あり Grade() □なし □あり Grade() □なし □あり Grade()	□PS3 □PS4 支持療法の使用状況 □なし □あり(□なし □あり(□なし □あり(□なし □あり(介入の必要性(具体的提案) □なし □あり() □なし □あり() □なし □あり(実など	
PS 有害事象評価】 症状 食欲不振 嘔吐 下痢 口内炎	□その他(□PS0 □PS1 □PS2 □ 程度 □なし □あり Grade() □なし □あり Grade() □なし □あり Grade() □なし □あり Grade()	□PS3 □PS4 支持療法の使用状況 □なし □あり(□なし □あり(□なし □あり(□なし □あり(介入の必要性(具体的提案) □なし □あり() □なし □あり() □なし □あり() □なし □あり(まなど	
PS 有害事象評価】 症状 食欲不振 嘔吐 下痢 口内炎 皮疹	□その他(□PS0 □PS1 □PS2 □ 程度 □なし □あり Grade()	□PS3 □PS4 支持療法の使用状況 □なし □あり(□なし □あり(□なし □あり(□なし □あり(□なし □あり(□なし □あり(介入の必要性(具体的提案) □なし □あり(まなど	
PS 有害事象評価】 症状 食欲不振 嘔吐 下痢 口内炎 皮疹	□その他(□PS0 □PS1 □PS2 □ 程度 □なし □あり Grade()	□PS3 □PS4 支持療法の使用状況 □なし □あり(介入の必要性(具体的提案) □なし □あり(まなど	

《参考資料》

- ・有害事象を評価し、Grade3 以上と判断した場合は、患者さんに、外来治療センターに電話連絡あるいは当院への受診をすすめてください。当院では、午前 11 時までであれば当該診療科で、11 時以降であれば救急外来での診療となりますので、できるだけ、11 時までの受診をおすすめください。なお、曜日によっては手術日の都合で外来枠を設けていない診療科もありますので、その際は救急外来での対応となります。
- ・有害事象評価欄の支持療法は、病院からの処方だけでなく、患者さんが使用された薬剤をご記載ください。

【全身状態(PS: Performance Status】

PS0	PS1	PS2	PS3	PS4
無症状で、日常生活に制限	軽度の症状があるが、軽労	身の回りのことはできるが、	身の回りのことで、しばしば	身の回りのことができない、
を受けない	働はできる	軽労働はできない、日中の	介助が必要で、日中の 50%	常に介助、終日臥床
		50%以上は起居	以上は臥床	

【有害事象共通用語基準(CTCAE) v5.0】

有害事象	Grade 1	Grade2	Grade3	Grade4
発熱	38.0-39.0°C	>39.0-40.0°C	>40.0℃が≦24 時間持続	>40.0℃が>24 時間持続
食欲不振	摂食習慣の変化を伴わない食欲	食事量は減ったが体重はそれほ	顕著な体重減少または栄養失	生命を脅かす; 緊急処置を要す
	低下	ど変化なし、経口栄養剤による補	調、1日中何も食べられず水も飲	る
		充を要する	めない	
吐き気	吐き気はあるが食べられる	食事量は減ったが体重はそれほ	1日中何も食べられず水も飲め	-
(悪心)		ど変化なし	ない	
嘔吐	治療を要さない	外来での静脈内輸液を要する(3	経管栄養/高カロリー輸液/入院	生命を脅かす
	(1~2回/日吐いた)	~5回/日の嘔吐)	を要する(1 日 6 回以上の嘔吐)	
下痢	ベースラインと比べて <4 回/日	ベースラインと比べて 4-6 回/日	ベースラインと比べて 7 回以上/	生命を脅かす; 緊急処置を要す
	の排便回数増加	の排便回数増加	日の排便回数増加	る
便秘	緩下剤を不定期に使用	緩下薬または浣腸の定期的使用	摘便を要する頑固な便秘	生命を脅かす;緊急処置を要す
		を要する		る
口内炎	症状がない,または 軽度の症	経口摂取に支障がない中等度の	高度の疼痛;経口摂取に支障が	生命を脅かす; 緊急処置を要す
	状;治療を要さない	疼痛または潰瘍;食事の変更を	ある	る
		要する		
湿疹	症状がない,または 軽度の症	中等度;外用薬または内服薬治	重症または医学的に重大である	_
	状;内科的治療の追加を要さな	療を要する;内科的治療の追加	が、ただちに生命を脅かすもので	
	l)	を要する	はない;静脈内投与による治療を	
			要する	
手足症候群	疼痛を伴わない軽微な皮膚の変	疼痛を伴う皮膚の変化、	疼痛を伴う高度の皮膚の変化、	-
	化	身の回り以外の日常生活動作の	身の回りの日常生活動作の制限	
		制限		
ざ瘡様皮疹	体表面績の<10%を占める紅色	体表面積 10-30% を占める紅色	体表面積の>30%を占める紅色	生命を脅かす;紅色丘疹および/
	丘疹または膿疱	丘疹および/または膿疱で、そう	丘疹および/または膿疱で、中等	または膿疱が体表のどの程度の
		痒や圧痛の有無は問わない;社	度または高度の症状を伴う;身の	面積を占めるかによらず、そう痒
		会心理学的な影響を伴う;身の	回りの日常生活動作の制限;経	や圧痛の有無も問わないが、抗
		回り以外の日常生活動作の制	口抗菌薬を要する局所の重複感	菌薬の静脈内投与を要する広範
		限;体表面積の>30%を占める紅	染	囲の局所の二次感染を伴う
		色丘疹および/または膿疱で、軽		
		度の症状の有無は問わない		
爪囲炎	爪襞の浮腫や紅斑;角質の剥脱	局所的治療を要する;内服治療	外科的処置を要する;抗菌薬の	_
		を要する (例: 抗菌薬/抗真菌	静脈内投与を要する;身の回りの	
		薬);疼痛を伴う爪襞の浮腫や紅	日常生活動作の制限	
		斑;滲出液や爪の分離を伴う;身		
		の回り以外の日常生活動作の制		
		限		
倦怠感	だるさを感じる、元気がない	身の回り以外の日常生活動作を	身の回りの日常生活動作を制限	_
		制限するだるさがある	するだるさがある	
息苦しさ	中等度の労作にともなう息切れ	少し動くだけで息切れ	安静時に息切れ	生命を脅かす;緊急処置を要す
				る
味覚異常	食生活は変わらない	食生活の変化をともなう	_	_
末梢神経障害	症状がない(臨床所見または検	身の回り以外の日常生活動作の	身の回りの日常生活動作の制限	生命を脅かす; 緊急処置を要す
	査所見のみ)	制限		る